

伊賀市 事務事業評価シート

施設の管理・運営

事業名	885	調整池管理業務経費	会計	01	一般会計	
基本施策	15	自然災害等への十分な備えをする	款	08	土木費	
			項	03	河川費	
			目	03	準用河川改修対策費	
担当部課名	青山支所産業建設課			細目	101 準用河川管理経費	
作成者氏名	山内 敏	連絡先	52-3220		細々目	03 調整池管理業務経費

事業の計画・内容

設置目的	対象等(何を、誰を)	桐ヶ丘調整池(3箇所)の維持管理	成果(どうなるのか)	提体、オリフィスの監視、点検、清掃により排水不良による水害から下流地域を保全する。除草により転落や火災事故等を防止する。
	本年度事業内容	除草、修繕、監視、点検		
運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 民間委託等 (委託先:建設業者)		根拠法令・要綱等	都市計画法
市内の類似施設				

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員			
正規職員 (人)	0.1	0.1	0.1
人件費合計(A)	720	720	720
②支出内訳(千円)			
事業費(B)	563	765	765
委託料	563	565	565
その他		200	200
合計(A+B)	1,283	1,485	1,485
③財源内訳(千円)			
特定財源			
国県支出金			
受益者負担			
その他特財		765	765
一般財源	1,283	720	720
上記①～③に関する特記事項			

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
除草	回	1	1	1			
監視	回	2	2	2			
点検	回	2	2	2			
修繕	箇所	2	2	2			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
事故発生件数	事故の発生を未然に防止することを目的としているため。	件	0 目標 ()	0	0
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

本施設は昭和57～58年に設置、運用開始されており、その後、適正に管理されてきた結果、重大事故の原因を排除してきたために、発生に繋がっていない。今後は次第に老朽化が進むため、一層の態勢強化が必要になる。

評価	必要性	4	必要最小限の業務を行っている。	総合評価
	有効性	4		
	達成度	4		
	効率性	4		
				A